

## おわりに

2/7(土)・8(日)の2日間、「地方自治と子ども施策 全国自治体シンポジウム 2025 三芳町」を開催しました。埼玉県で初の開催となり、オンラインを含め400人を超える参加者のもと、子ども施策に関する基調講演や自治体からの報告、分科会などが行われました。本町は令和6年12月に「子どもの権利に関する条例」を制定し、その理念を具体化するため「ユニセフ日本型子どもにやさしいまちづくり事業」に取り組んでいます。こうした取り組みが評価され開催に至り、子どもにやさしいまちづくりを始めたばかりの本町にとって、多くの学びと気づきを得る大変意義深い機会となりました。

本町の子ども施策は2つの柱で推進しています。1つは、子どもの権利条約や条例の理念に基づき、「今・ここ」を生きる子どもの最善の利益を守り、意見表明を支える取り組み。もう1つは、未来から現在を見つめ直すバックキャストの視点に立ち、出会いや体験を通じて成長と変化を後押しする「未来志向」の取り組みです。

1992年、12歳の少女が地球サミットで未来世代のために行動を求め、世界を沈黙させました。その姿は、子ども一人ひとりの思いが社会を動かす力になることを示しています。One opinion, One voice, One views。表明された意見だけでなく、言葉にならない胸の内の気持ちにも丁寧に耳を傾け、2つのアプローチを両輪として、

誰一人取り残さない子ども施策を着実に推進してまいります。



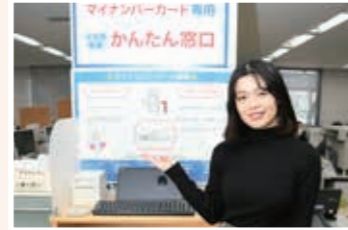
### 令和8年度施政方針より

施政方針の詳細は、町のホームページをご確認ください。



## 行政手続のオンライン化 住民サービスの向上

「書かない窓口」で証明書などの交付時における住民の皆さんの窓口負担を軽減。また、新たに「遠隔窓口システム」を導入し、オンラインで役場の担当者と子育て、福祉、介護など様々な相談ができる体制を整備します。



## 緑の保全

### 豊かな環境を守る

庁舎敷地周辺の用地を取得し、平地林を創出するとともに、整備費用をクラウドファンディングで募り、子どもたちによる植樹イベント実施など、町民の皆さんと共に創るオープンフォレストの平地林として整備します。



## 「共創」のまちづくり 町の魅力を共に創る

まちづくりの政策立案から事業実施までを住民、企業、団体等と協議する「共創のまちづくりプラットフォーム」の活動を活発化させ、新たな価値を生み出すまちづくりのアイデアを募っていきます。



## 共生社会の推進

### 思いやり・支え合う

「東京 2025 デフリンピック大会」開催で手話が身近になった機運を継続するため、住民向けの手話講習会に加え、主に小中学生を対象に「手話体験会」を実施し、手話でも会話がしやすいまちをめざします。



## 上下水道

### 安定供給と耐震化

上下水道の持続可能な事業運営の確保のため、両事業会計の料金改定を行い、安定的な事業経営に努めます。また震災時に避難所等へ供給する水道管や生活排水を流す下水道施設の耐震化事業を計画的に実施します。



## 行政連絡区の活性化 環境整備で支援

行政連絡区の集会所にWi-Fi環境の整備を行うとともに試行的に各行政連絡区へタブレット端末を配布し、効率的な情報共有、他自治体の好事例の横展開などによりDXの取組を進め、行政連絡区の活性化につなげます。



## 商工の活性化

### 活力あふれる商工業

昨年度は小規模事業者の経営発達支援のため、町内6事業者の事業計画策定支援を実施。今年度は、中小企業の設備投資や生産性向上に取り組む企業者に対する固定資産税等の特例措置等で、引き続き支援を実施します。



## 道路環境の整備

### 円滑な交通環境を

都市計画道路について県道三芳富士見交差点～唐沢小学校の残る約385mの区間の道路築造工事に着手します。また、竹間沢地域の国道463号(浦和所沢線)～町道幹線23号線の整備に向け、設計業務を実施します。



## 地域防災

### いざという時のために

「地震ハザードマップ」等を改訂。また、住宅用火災警報器と新たに感震ブレーカー購入費を補助対象とし、減災への取り組みを進め、一般住民・防災リーダーを対象とした「防災講座」を実施します。



## 健康長寿社会の実現

### 健康寿命を伸ばす

三芳町歯科医師会、株式会社ロッテとの協定を基に皆さんの健康寿命の延伸をめざします。また、今年度から子どもたちのためのヘアドネーション事業や特定年齢の女性を対象に「骨粗鬆症検診」を開始します。



## 観光振興の推進

### 訪れた人が笑顔になる町

発信力のある人材を「観光アンバサダー」として起用し、町の観光資源の積極的、効果的なPRを図るとともに、地域全体で観光振興に取り組む体制を構築するため、「観光協会」の設立に向けて取り組みます。



## 防犯・交通安全

### 安全安心のまちづくり

一般住宅を狙った凶悪な侵入犯罪を抑止するため、住宅用防犯設備購入費用への補助を継続します。また「自転車乗車用ヘルメット購入補助」の補助額を増額し、皆さんの自転車の安全利用を推進します。



## 高齢者福祉

### 活動する地域づくり

埼玉県で開催される「第38回全国健康福祉祭(ねんりんピック)」に町から大会に参加する選手の応援ツアーを実施。また、今年度から加齢性難聴に対する「補聴器購入補助」を開始し、高齢者福祉の増進を図ります。



## 農業の活性化

### 維持・発展

世界農業遺産「武蔵野の落ち葉堆肥農法」の情報発信に努めます。「落ち葉掃きマップ」の更新や農業塾の開催により、多くの人に三芳町の農業の知恵や自然・文化に触れてもらい、将来の農業の維持・発展を推進していきます。



## 公共交通

### 交通空白地を解消

昨年10月から実証運行を開始した「MIYOバス」への住民アンケートを踏まえ、改善を行い本格運行をめざします。また、既存バス路線の維持やシェアサイクルの拡充など誰もが移動しやすい公共交通の実現に取り組みます。

